

考取一个资格⑭⑭ “危险物品管理・经办者”

此次要为大家介绍的是，“危险物品管理・经办者”这一国家资格。

所谓“危险物品”，指的是石油、汽油以及涂料等易燃物品。由于国家规定这些物品达到一定数量时，制造、储存及经办设施，就拥有安置“危险物品管理・经办者”的义务，因此拥有这一资格的话，有益于在印刷、燃料、涂料、药品方面、化工厂以及加油站等地方就职。

一般地说，国家实施的考试次数为每年 1、2 次，而东京都所实施的“危险物品管理・经办者”考核，却每个月都有；其它都道府县也是每年实施两次以上，因此，它是比较容易参加的考试。答题方法全部都是选择方式，也没有记述和面试。

“危险物品管理・经办者”考试，分为甲种、乙种和丙种三类。报考甲种资格的人，需要拥有在大学里学过化学的经历和实际操作经验等，但乙种和丙种，却是任何人都可以报考。

甲种所要管理的对象是所有的危险物品，而乙种所管理的危险物品对象被分成从第一类到第六类。其中，最有人气、最被需要的是对引火性液体进行管理和经办的第四类，因为在加油站等工作时必需有这样的资格。有兴趣的人，不妨先挑战一下第四类。

丙种，是管理经办汽油、煤油、轻油以及柴油等危险物品的资格。



資格を取ろう⑭ 「危険物取扱者」

今回ご紹介するのは「危険物取扱者」という国家資格です。

「危険物」とは、石油やガソリン、塗料など、燃焼性の高い物品を指します。これらを一定数以上製造・貯蔵・取り扱うする施設では、「危険物取扱者」を置くことが義務づけられているため、この資格は印刷・燃料・塗料・薬品関係や化学工場、ガソリンスタンド等で働く際に有利になります。

一般的に、国家試験の実施回数は年に 1、2 回程度ですが、「危険物取扱者」試験は東京都であれば毎月、他の都道府県でも年に 2 回以上は行われ、受験しやすい試験です。解答方法もマークシート方式で、記述や面接はありません。

「危険物取扱者」試験には、甲種、乙種、丙種の 3 種類の試験があります。受験資格として甲種は大学で化学を学んだ経験や実務経験等が必要とされますが、乙種・丙種は誰でも受験可能です。

甲種はすべての危険物を取り扱いの対象としますが、乙種は取り扱い対象となる危険物が第 1 類から第 6 類までに分けられています。このうち、最も人気・需要があるのは引火性液体を取り扱う乙種第 4 類で、ガソリンスタンド等で働く際に必要とされます。興味のある方は、まず乙種第 4 類の試験に挑戦してみてもいいでしょうか。

丙種はガソリン、灯油、軽油、重油等のみ取り扱えます。

それでは、最も実用性の高い乙種について、以下に試験概要を記載します。

那么,我们就给大家介绍一下实用性最高的乙种考试之概要。

1 考试名称: 危险物品管理・经办者考核(乙种)

2 考试种类:

乙种: 从第一类到第六类。每一类都考及格的话,就可以管理经办与甲种资格等同样的危险物品。

第 1 类: 氯化盐类、过氯化盐类、无机过氧化物、亚氯化盐类等氧化性固体

第 2 类: 硫化磷、赤磷、硫磺、铁粉末、金属粉、镁等可燃性固体

第 3 类: 钾、钠、烷基铝、黄磷等具有自然引火性质物品及禁水性物品

第 4 类: 汽油、酒精类、煤油、轻油、柴油及动植物油类等具有引火性的液体

第 5 类: 有机过氧化物、硝酸酯类以及硝基化合物等会发生自然反应的物质

第 6 类: 过氯化、二氧化氢及硝酸等酸化性液体

3 报考资格: 任何人都有资格报考

4 考试时间: 两小时

5 考试方式: 五选一式的选择题

6 出题范围:

“有关危险物品的法令”共 15 题;“基础物理学及基础化学”共 10 题;“危险物品的性质及预防火灾及灭火方法”共 10 题

* 如果已经取得乙种中任何一项免考资格的话,在考其它种类时可以免考,本来属于考核科目的“有关危险物品的法令”及“基础物理学及基础化学”两项,而只需要考“危险物品的性质及预防火灾及灭火方法”即可。这种情况下,考试题目为 10 题,考试时间为 35 分钟。

1 試験名: 危険物取扱者試験(乙種)

2 試験の種類:

乙種: 第 1 類から第 6 類までに分かれている。すべての種類について合格すれば、甲種と同様の危険物を取り扱える。

第 1 類: 塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類等の酸化性固体

第 2 類: 硫化りん、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等の可燃性固体

第 3 類: カリウム、ナトリウム、アルキルアルミニウム、黄りん等の自然発火性物質及び禁水性物質

第 4 類: ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等の引火性液体

第 5 類: 有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物等の自己反応物質

第 6 類: 過塩素酸、過酸化水素、硝酸等の酸化性液体

3 受験資格: 誰でも受験できます。

4 試験時間: 2 時間

5 試験方式: 五択一式のマークシート

6 出題範囲:

「危険物に関する法令」15 問、「基礎的な物理学及び基礎的な化学」10 問、「危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法」10 問

* 既に乙種免状を一つの類でも取得している人が、他の類を受験する場合は、試験科目のうち「危険物に関する法令」及び「基礎的な物理学及び基礎的な化学」が免除され、「危険物の性質並びに火災予防及び消火の方法」のみの受験となります。この場合、解答問題数は 10 問で試験時間は 35 分です。

* 有些地区，一次最多可以允许考三种类别。

7 及格标准：每一科的正确解答率，分别需要在 60% 以上

8 及格率：大约 40%

9 考试日期：各都道府县每年实施两次以上（东京都每个月都实施）

10 如何获取报考单：可以联系财团法人消防考试研究中心各都道府县支部

11 报考方法：书面报考或是通过互联网进行网络报考

12 报考费用：3,400 日元

有关报考手续及其它详细事宜，敬请向您住处附近各都道府县的财团法人消防考试研究中心咨询。各地区研究中心的联络方式可从下述网址获得。

<http://www.shoubo-shiken.or.jp/>

至于如何准备应考，买参考书自学的人占大多数。特别是乙种第 4 类考试，书店里有很多有关此类内容的参考书。我们建议大家亲自到书店里去，寻找适合自己的参考书来学习。当然也可以通过互联网购买。有兴趣的人，可以参考下述网页：

http://www.niigatayakudai.jp/kikenbututori/atukaisiya/s3_1.html

此外，想通过函授讲座应考的话，大约 5 个月，费用为 4 万日元的课程。

函授讲座网页是：

http://www.u-can.co.jp/course/data/in_html/122/special.html

“危险物品管理・经办者”是以自学为主的考试，因此我们希望大家能够按照各自的生活步调，在不勉强自己的情况下慢慢学习，最终实现及格这一目标。（S）

* 地域にもよりますが、1 回の試験で 3 つの類まで受験が可能です。

7 合格基準：試験科目ごとの正答率が、それぞれ 60% 以上

8 合格率：約 40%

9 試験日：各都道府県にて年 2 回以上（東京都毎月）

10 願書入手方法：財団法人消防試験研究センター各都道府県支部へ連絡

11 受験申し込み方法：書面申請またはインターネットを利用した電子申請

12 受験手数料：3,400 円

試験の手続きや詳細に関しては、お住まいの都道府県の財団法人消防試験研究センターまでお問い合わせください。各地の連絡先は以下の HP でご確認いただけます。

<http://www.shoubo-shiken.or.jp/>

試験準備としては、参考書を購入して独学をする人が多くなります。特に乙種第 4 類試験の参考書は多数出版されています。実際に書店で、自分に合ったものを探して購入するのがお勧めですが、インターネットで購入することもできます。興味のある方は以下の HP をご参照ください。

http://www.niigatayakudai.jp/kikenbututori/atukaisiya/s3_1.html

また、通信講座で勉強する場合は、5ヶ月程度、約 4 万円のコースなどがあります。

通信講座 HP：

http://www.u-can.co.jp/course/data/in_html/122/special.html

自学が基本となる試験ですので、ご自分のペースで無理なく学習を進め、合格を目指してください。（S）